

# がんきょふにんげん

## 地球温暖化を防止しよう ②

先月に引き続き「地球温暖化」について掲載します。

今月は、地球温暖化がもたらす影響を取り上げました。

### 食べ物(農・水産業)への影響

日本の重要な農作物である米は、温暖化により収量が減ってしまふと考えられています。気温が上昇すると、米が育ちにくい地域が増えてしまふことが予想されるからです。

また、温暖化によって稲の穂が出る日が変わってしまったり、害虫が増えることもあるそうです。

水産業では、海水の温度変化によって、魚の分布状態が変化したり、のり・カキ養殖への影響が心配されます。



おいしい「カキ」を守るためにも！

### 健康への影響

気温の上昇に伴って、日本ではあり得ないとされてきたマラリアなどの熱帯性感染症の流行や熱射病の発生率が増加することが考えられます。また、今までに見られなかった害虫発生による健康への悪影響も懸念されます。



### その他の影響

紹介した以外にも、数多くの影響が考えられます。海面上昇による砂浜の減少や沿岸部の水没、洪水発生危険などが予想されます。また、「温度変化による動植

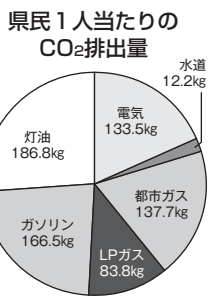
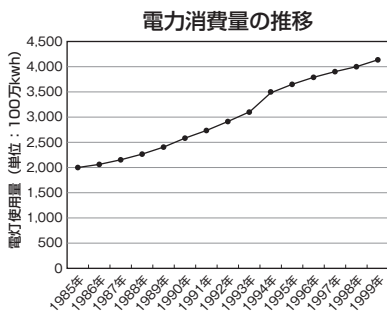
物への影響」「砂漠化」など、私たちの生活を脅かす原因となります。

### エネルギー消費量増加 電気6倍、ガソリン4倍

地球温暖化の原因となる化石燃料の消費は、電気やガソリン、灯油などの使用によるものです。

県内において家庭で使われたエネルギーは、30年前と比較して、電気では6倍近く、自動車などで使われるガソリンも4倍近く増えています。

### 宮城県内のエネルギー消費量(年間)



### 上手な電力利用を

電気を使っている場所ではCO<sub>2</sub>は発生しません。しかし、電

気をつくる発電所には石油や石炭を燃料にする火力発電所がたくさんあります。電気の節約は、その分のCO<sub>2</sub>発生を少なくし、結果的に地球温暖化の防止につながります。

家庭から排出されるCO<sub>2</sub>の原因の2割は電気が占めています。電気の使用を抑えるためには、こまめな節電や待機電力の抑制が大切です。

例えば、テレビの主電源を切ったとき、年間6.5kg、ビデオでは9.5kgのCO<sub>2</sub>が抑制されます。

### 温暖化への市の取り組み

市では、市役所本庁舎に太陽光発電パネルを取り付け、役所の電力を賄うほか、ハイブリット車を購入してガソリン消費量を抑え、温室効果ガスの排出削減に努めています。

### 粗大ごみ直接搬入 土、日受け入れ試行

12月に実施しました「粗大ごみ土日受け入れ」を、3月にも実施します。

- 受入日時 3月27日(土)・28日(日) 9時～12時・13時～16時

■問・申込み 鳴瀬 一般廃棄物最終処分場 ☎87-2837

立地企業募集!

Industrial Park  
グリーンタウンやもと  
(天本工業団地)

販売センター ☎0225-83-5061

コマツゼネラルサービス株式会社

株式会社 小松製作所